

2019年度 阿南町立新野小学校 グランドデザイン

○学力・考動力の向上を目指す
(阿南町教育基本方針)

～めざす子どもの姿～

- 友だちや地域の方に愛され、共に支え合い、学び合う子ども
- 新野を学び、新野を誇りにできる子ども

校長の願い

- 1 ものの見方や考え方を広げ深め、広い視野をもち考えていける力を育てたい。
- 2 多様な経験を多く積み、さまざまな考えに触れ、物事を自分らしく判断していける豊かな心をさらに身につけてほしい。
- 3 自分自身の体の様子に興味関心を抱き、心身ともに健康な体作りができるように支援を継続したい。
- 4 学習の場を教室と限らず、地域に出て新たな新野を発見してほしい。

職員の意識

- 多様な考えに触れる機会を積ませるため、複式授業への積極的な取り組みと、一部教科担任制を取り入れ、全児童を多くの目で捉え適切な関わりを持てるようにしていく。
- 自己表現したくなるような授業展開を構想し、学べたこと、うれしかったこと、考えたことを広く発信できるようにしていく。
- 新野を学び、地域の教育資源を最大限に生かした教育活動を推進し、地域とともにある学校作りを進めていく。

学校教育目標

進んで学ぶ やさしい心
じょうぶな体 だいすき新野

- 1 主体的に学び、自ら考え、創り出す子ども
- 2 豊かな心で支え合い、いたわり合う子ども
- 3 健康で明るく、たくましい子ども
- 4 ふるさと新野を愛し、誇りに思い、広い世界に目を向ける子ども

地域の特性

- 豊かな自然、貴重な歴史的文化的文化財や伝統芸能(盆踊り、雪祭り等)
- 豊かな地育力と人材の連携

新野学校コミュニティスクール

- 地域の願いや思いを学校へつなぐ学校の教育活動を地域へつなぐ花の木なかよし会、青少年健全育成会、公民館、民生児童委員、郷土芸能こども教室

児童の姿と本校の課題

- 小さな集団で大事に守られながら育ており、素朴、素直、明るく過ごす子どもが多い反面、多様な考えに触れる機会が少ないため、応用力の不足が感じられる。
- 体を動かすことが好きな児童が多く、学年の枠を超え、異学年、職員とともに仲よく遊ぶ姿が見られる。
- 言われたことは最後までしっかり出来る児童が多い。やや受け身の主体性が弱い。思いや考え、感じたことを言葉で伝えたり、行動で表現したりすることに少し抵抗が見られる。

本年度の重点キーワード

【主体的】
【豊かな心】
【たくましく】
【広い世界に目を向ける】

【安心して生活できる学校・学級】

- ①各教科にわたって認め合いのある授業を行い、自他のよさを振り返ることで自己肯定感の向上につながる人間関係作りの推進
- ②縦割り班による清掃や集会での交流活動を通して、異学年で支え合うよさや協同の喜びを味わう事で、規範意識の向上と社会性を身につける
- ③一人一人が認められ安心して生活できる学級経営
- ④防災教育、安全教育の推進
- ⑤信頼される教師集団、信頼される学校を創る
- ⑥働き方改革 子どもたち向き合う時間の確保 教育の質を高める

Check (評価)

11月に学校評価アンケートを実施する。(児童 保護者 職員)

Action (改善)

改善できることは早期に改善していく。
課題や成果を教育課程につなげねらいや活動の目的、内容の精選を図る。

【学力・体力の向上】

- 1 授業改善のための重点的な取組
 - ①「わかる」「できる」喜びを実感させる児童の実態に応じた学習指導
 - ②「ねらい」「めりはり」「見届け」を意識した授業づくり
 - ③自己表現したくなるような授業展開の工夫
 - ④子どもの学習に寄せる願いや学習の成果がわかる工夫(視覚化)
 - ⑤自分のめあてにあわせた新野小ドリルの充実
 - ⑥言語能力、情報活用能力の育成(ICT)
- 2 つける力の評価・検証方法
 - ①NRT、全国学力学習状況調査の結果をもとに、PDCA サイクルで学力向上
 - ②小テスト、単元テストで学力定着
- 3 指導力向上に向けた校内外研修
 - ①より学びが深まる複式授業の積極的導入と研修
 - ②重点研究会の充実
 - ③授業公開(互いに見合い生かす)
 - ④地域理解・地域研修
 - ⑤特別支援教育研修
- 4 一校一運動の充実・活用
 - ①運動の日常化(朝マラソン、大縄跳び)
 - ②町駅伝や千石平ロードレース大会への積極的に関わるたくましさ

【新野小の特色を活かす】

- 1 縦割り班の活動の充実
 - ①なかよし集会、児童会行事、清掃、花壇作り、自然体験学習、遠足(連学年、縦割り隔年)での縦割り班の活動を充実
- 2 花のある学校
 - ①学校花壇の充実
土作り→種まき→移植→定植
 - ②「みどりの少年団」の花作り活動
- 3 「花の木なかよし会」との連携
 - ①読み聞かせ、遠足、学級活動、地域学習、クラブ活動での連携
 - ②「地域の時間」で新野の特色を理解
 - ③学校行事への招待
 - ④学校運営への参画評価
- 4 生活科、総合的な学習の時間
 - ①新野を歩き、新野を知り、新野を学び、広い世界に目を向ける
 - ②子どもの思いを大切にしたい調べ学習、体験学習、栽培学習の充実
- 5 保護者との連携
 - ①家庭学習の習慣化と充実
 - ②長期休業中の規律ある生活
 - ③生活習慣、健康管理
- 6 他校との交流

町内、近隣、田原市小学校交流
- 7 保・小・中の連携
 - ・保小合同運動会、参観、情報交換等
 - ・小中合同研修、参観、情報交換等